

トランスロン 運行支援・車載ステーション

ドラレコ機能を追加



トランスロンは、価格は1台27万9000円(税別)。情報機器事業推進部の田中充部長は、「運行・WebService」で活用する車載ステーションにドラレコ機能を追加。「DTS-CID」として発売を開始した。価格は1台27万9000円(税別)。情報機器事業推進部の田中充部長は、「運行・WebService」で活用する車載ステーションにドラレコ機能を追加。「DTS-CID」として発売を開始した。

クラウド環境を活用する同サービスは、車載器が取得した運行情報や位置データを、FOMA網を介してデータセンターに送信し、集計・分析するといったもの。運送事業者は、ネットに繋がるパ



ソコンさえあれば利用でき、リアルタイムでの状況把握や輸送品質の向上に活用できる。新搭載のドラレコは、カメラを4台まで接続でき、同時撮影は2台まで。ドア開閉や

ウインカー操作時にカメラが切り替わる設定が可能で、設置場所によってはバックや巻き込み時の撮影もできる。同部長は、「一体型にしたことで設置スペースだけでなく、コストも大幅に抑えられた」と胸を張る。

また、万一のトラブルの際、事務所側のパソコンで前後2秒・計4秒の動画を確認でき

るのも大きな特長。管理者としては、ドライバーが会社に電話してくるより早く、現場の状況が確認できるため、迅速かつ的確な対応がとれる。

同サービスの利用料は1台あたり月額2660円。「通信費や地図ソフト代はもちろ

ん、故障時に代替機を送るなどの充実したサポートにかかる費用も含んでいる」。田中部長は、「車載器に『管理されている』というマイナスイメージを持つドライバーは多いが、当社製品を使ってもらえば、『守られている』というイメージに変わるはず。ぜひ活用頂きたい」と語る。

問い合わせは、電話045(476)4640番。(大西友洋)

